

はじめに ..... 003

プロローグ 戦後六〇年と在日朝鮮人 ..... 013

一 在日二世の肖像 ..... 013

二 朝鮮人の海外移住と定着 ..... 戰前 ..... 020

三 「国民化」の時代 ..... 五〇年代 ..... 027

四 「国民」の揺らぎの時代 ..... 八〇年代後半以降の現在 ..... 035

## 第一章 歴史のなかで

I 「日本国民」の誕生と朝鮮への眼差し ..... 041

一 近世東アジアの国際秩序と日朝関係 ..... 043

二 西洋の衝撃と征韓論 ..... 050

三 国家・国民・文明 ..... 057

II 在日朝鮮人の形成とコミュニティ

大阪・濟州島——「君が代丸」が結ぶ二つの社会 ..... 063

一 植民地支配と労働力移動 ..... 063

二 多エスニシティ都市・大阪 ..... 068

三 植民地下の濟州島 ..... 074

四 出稼ぎの増大と「君が代丸」 ..... 077

## 第二章 在日朝鮮人にとっての戦後

III アメリカの占領統治と在日朝鮮人 ..... 083

一 在日朝鮮人の帰還と定着 ..... 087

二 在日本朝鮮人連盟の結成 ..... 090

三 占領政策の転換と在日朝鮮人 ..... 094

四 阪神教育闘争 ..... 100

IV 国籍と参政権 ..... 105

一 植民地期の国籍と参政権 ..... 107

二 参政権の停止 ..... 115

三 法務府「民事局長通達」への道のり ..... 123

四 国籍喪失の意味 ..... 128

V 日本共産党と在日朝鮮人 ..... 131

一 戦前 ..... 132

二 戦後 ..... 136

三 五〇年代 ..... 141

四 『日本共産党の七〇年』 ..... 146

### 第三章 戰後世界の変容と在日朝鮮人

#### VI 戰後の日韓関係と相互認識 反日と嫌韓、そして韓流 153

- 一 敗戦と国民意識 154
- 二 韓国・朝鮮観の持続と変化 160
- 三 韓国人の日本観――反日から克日へ 167
- 四 韓流――交差する相互イメージ 171

#### VII 高度経済成長下の在日朝鮮人 176

- 一 戰後六〇年と高度成長時代 176
- 二 一九五五年の意味 178
- 三 高度成長と家族 183
- 四 市民社会と在日朝鮮人 188

#### VIII グローバリゼーション “国民”の揺らぎの時代 195

- 一 ポスト国民国家への挑戦――統一後のドイツ 196
- 二 新しいナショナリズム 202
- 三 “国民”の呪縛を超えて 208

### 附 章 在日論の脈絡

- 在日論の脈絡 217
- 在日朝鮮人にとっての「国民国家」 227
- 転換期の世界と在日朝鮮人 243
- 竹田青嗣著『〈在日〉という根拠』について 255
- 濟州島通信 264
- エピローグ 273
- 参考文献 280

写真提供（掲載順）

- 「第二君が代丸」（写真集・濟州100年）（濟州道、一九九六年）
- 「府中刑務所前」（写真集・朝鮮解放1年）（新幹社、一九九四年）
- 「大阪府庁前・クリオൺ号・関釜フェリー」（共同通信社）
- 「東九条東松ノ木町・中山和弘撮影」・東九条マダン（東九条マダン実行委員会）